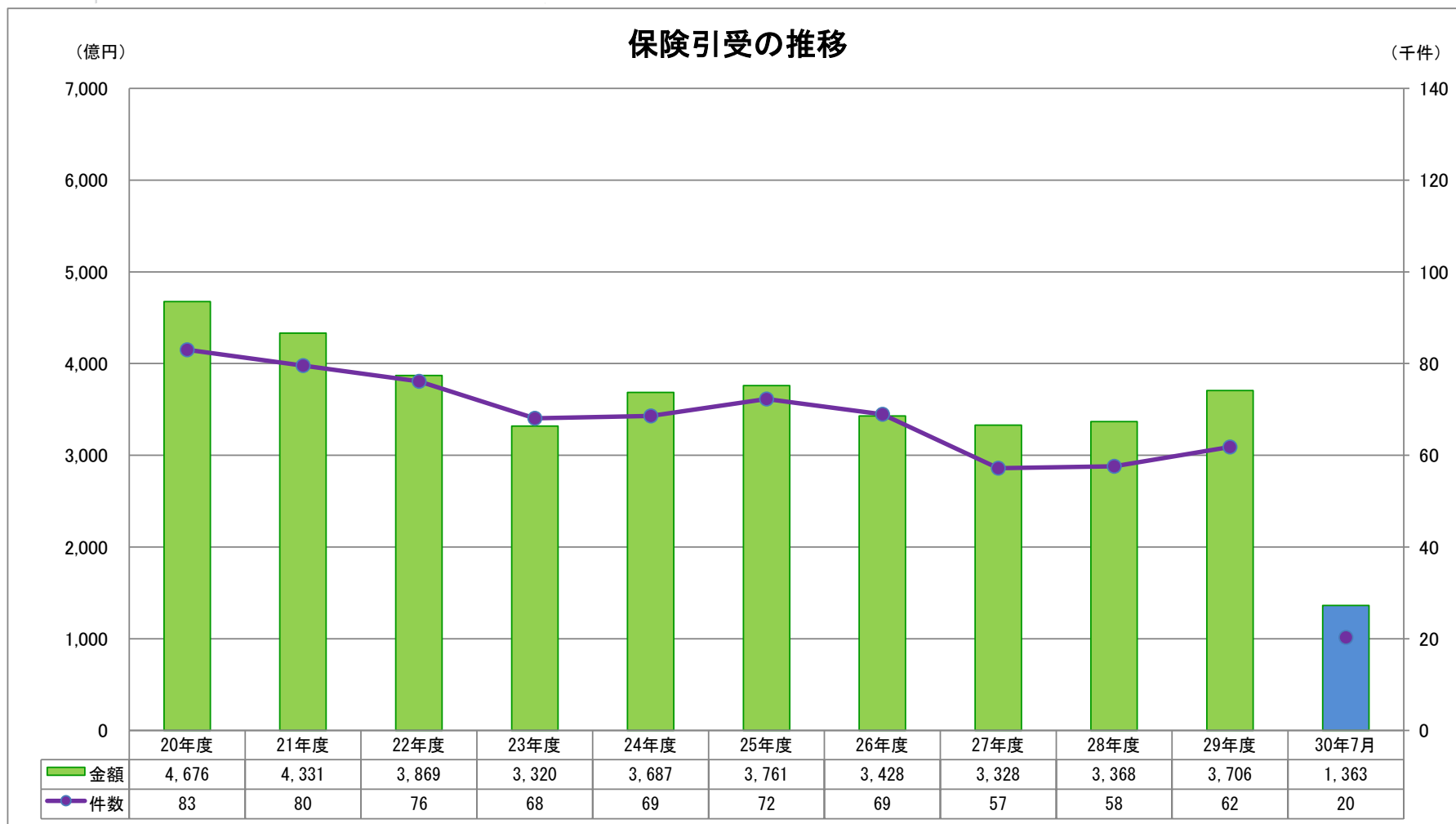


# 平成29年度保険事業実績の概要 (農業信用保険業務)

平成30年 9 月14日

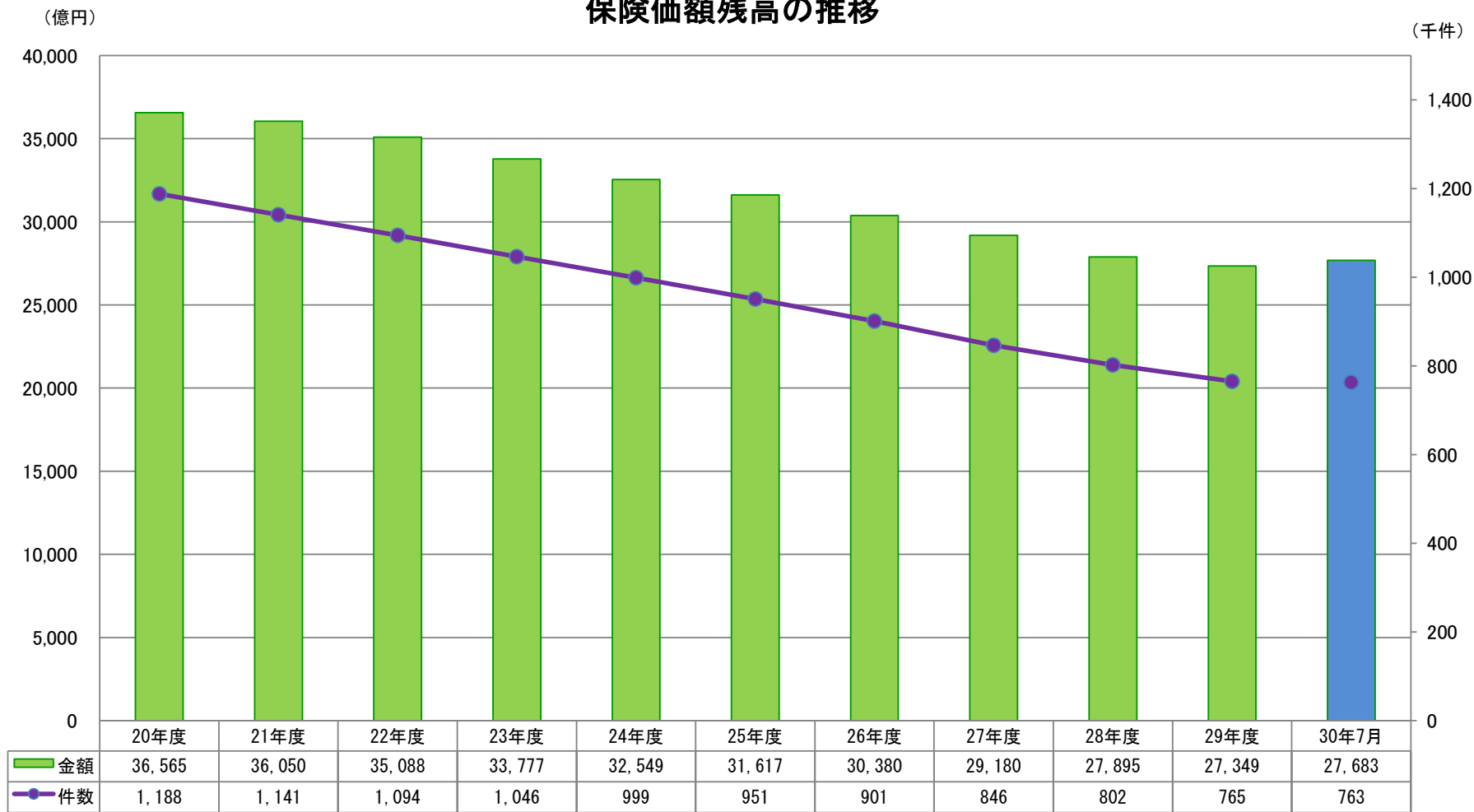
独立行政法人農林漁業信用基金



(注) 件数及び金額は、各年度の年間の実績である。「30年7月」は、30年4月から7月までの実績である。

29年度の保険引受は、6万2千件・3,706億円であり、前年度に比べ、件数で4千件（7.3%）、金額で338億円（10.0%）増加した。これは、農家戸数の減少、農業者の高齢化が進む中、農業融資への利子助成の効果等により農業資金の引受けが増加したことによる。なお、30年7月末現在の保険引受は、前年同期比4.2%増の1,363億円である。

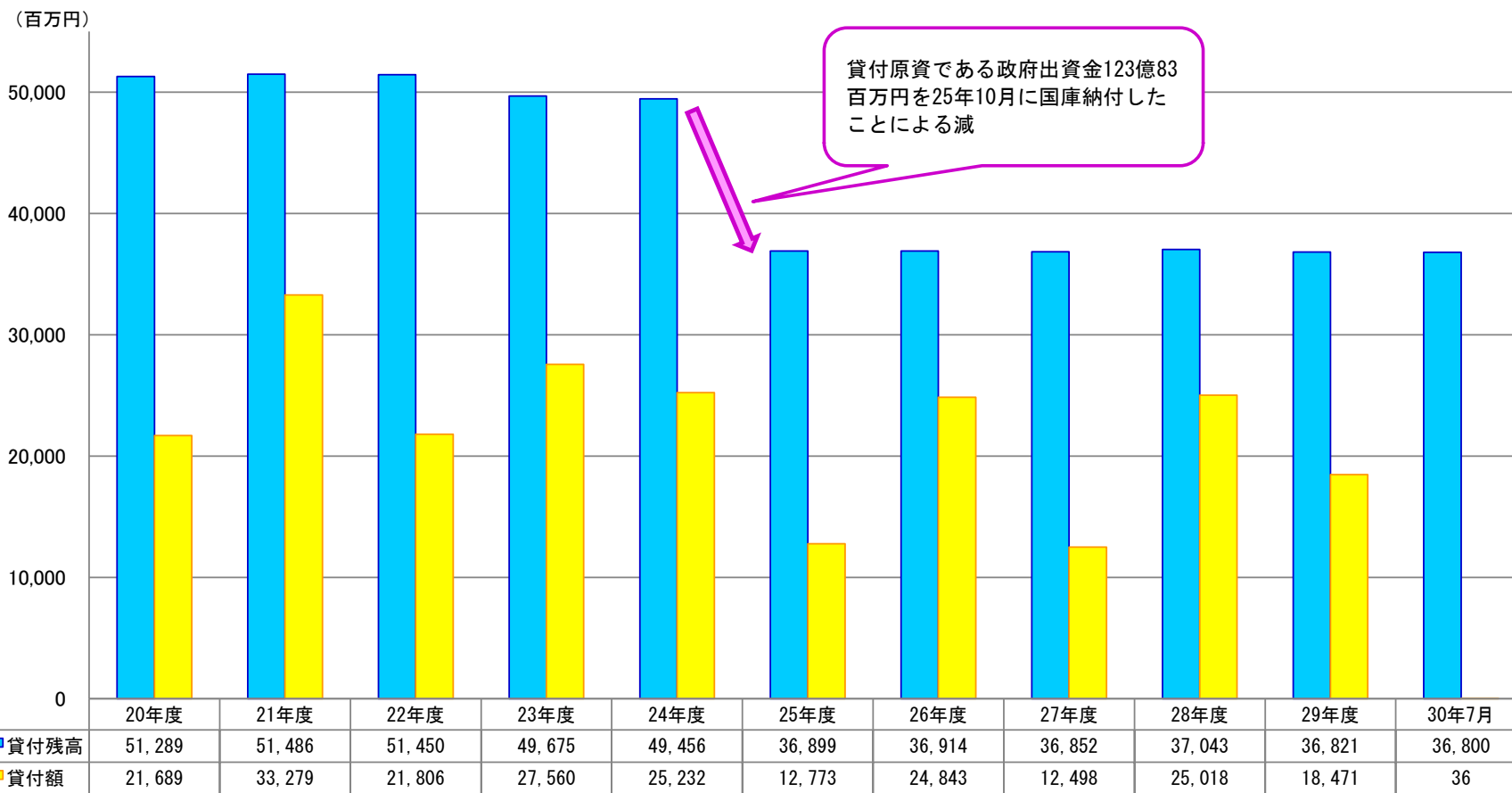
### 保険価額残高の推移



(注) 件数及び金額は、各年度末の実績である。「30年7月」は、30年7月末現在の実績である。

29年度末の保険価額残高は、76万5千件・2兆7,349億円であり、前年度末に比べ、件数で3万6千件（4.6%）、金額で545億円（2.0%）減少した。保険価額残高は、遞減傾向にある。  
 なお、30年7月末現在の保険価額残高は、前年同期比1.6%減の2兆7,683億円である。

### 基金協会に対する貸付けの推移



(注) 1. 貸付額は、各年度の年間の実績である。「30年7月」は、30年4月から7月までの実績である。  
 2. 貸付残高は、各年度末の実績である。「30年7月」は、30年7月末現在の実績である。

29年度の農業信用基金協会に対する代位弁済財源の貸付けは184億71百万円である。このうち、長期資金が182億80百万円、短期資金が1億92百万円である。

この長期資金は、27年度貸付額のうち長期資金の全額122億31百万円の償還額と、28年度貸付額のうち長期資金60億48百万円（各年度の貸付額を均等化するため貸付期間1年としたもの）の償還額の合計を、再度貸し付けたもの。